

ニューリーダー紹介

三納地区の公的機関や各種団体等において
代表者等の変更がありましたので紹介します。

三納駐在所
所長



甲斐 太智

市三納支所
支所長



伊達 勝宏

三納第2区長
(札の元、愛宕、赤志長)



甲斐 俊一

三納第3区長
(長谷・麓・平城)



浜砂 伸夫

JA三納青年部
部長



濱砂 和久

JA三納婦人部
部長



荒川 恭子



温暖化でも見守り隊



●よい子は まっすぐ かえりましょう。

行事予定

カヌー教室

- 日時＝7月21(月) 午前10時～12時
- 会場＝三納川(吐合橋上流)
- 内容＝小学生を対象にしたカヌー(カヤック)体験



昨年のカヌー教室の様子

100mそうめん流し

- 日時＝7月27日(日) 開場:午後1時 開始午後3時30
- 会場＝宮の下(西都市平郡562-3)
- 内容＝そうめん20kgを3回(入替わり制)に分けて流します。
- 主催＝そうめん流し実行委員会(事務局:だご亭・伊藤)

西都のど自慢&三納盆祭り

- 日時＝8月16日(土) 午後4時～9時
- 会場＝三納地区館前広場
- 内容＝のど自慢大会、中学3年生出店(スーパーボールすくい、ヨーヨーすくい他)、料理出店、ステージイベント(スイカ割り・ラムネ早飲み大会)、大抽選会、中学生制作の竹灯籠展示
- 主催＝三納中学生・三納祭フォローアップ委員会(問合せ:0983-44-4858)

魚のつかみ取り大会

- 日時＝8月17日(日) 午後1時～3時
- 会場＝三納川(吐合橋上流)
- 参加対象者＝幼児及び小学生(保護者同伴)
- 内容＝ニジマスのつかみ取り



昨年の魚のつかみ取り大会の様子

みのう元気未来フェスタ2025 11月1日(土) 開催決定



広報

みのう

発行:三納地域づくり協議会
会長 米良 広行
編集:広報部(事務局)
住所:西都市大字三納3312番地
☎(FAX)0983-45-1134

田植え体験活動 6/16



楽しかった田植え体験

小学部の5年生が手植え



青年部員に植え方を教えてもらいながら、もち米の苗を手植えする児童

三納小の5年生10人が6月16日(月)、学習田で田植えを行いました。食の大切さや農業の魅力を学ぶ「お米学習」の一環として、JAの三納青年部(濱砂和久部長)が毎年実施しています。

はだしになった児童たちは、もち米の苗を手で一列になって田んぼの中に入り、青年部員から「苗に指を添えて、埋まるくらいまで植えてください」などのアドバイスを受けながら、苗を植えていきました。田植え機による実演も見学。児童たちは「最初は難しかったけど、楽しかったです」と感想を述べていました。

これから収穫まではカカシを立てたり、稲の成長を観察したりして10月の稲刈りも児童が行い、12月の収穫祭で餅つきや米の販売をすることになっています。

泥んこになって大はしゃぎ

小学生が泥んこまつり

田植え前の田んぼで、小学5年生10人が6月6日(金)、ドッジボールや鬼ごっこなどをJAの三納青年部と一緒に楽しみました。これは農業への理解を深めるお米学習の中の、楽しみの行事として行ったものです。

児童たちは、水の張った田んぼに元気よく入り、さっそく水かけや泥かけをキャーキャー言いながら始めていました。青年部員がポールやひもで作ったコートでは、全員が泥まみれになりながらドッジボールを楽しみました。終わりの時間が来ても、まだ遊び足りないような様子の元気な5年生でした。



ドッジボールや鬼ごっこなどで泥の感触を肌で感じた元気あふれる児童

季節の花々に癒されて

はつらつおしゃべりサロン



きれいな花々と美味しい食事に満足されたサロンの皆さん

宮の下のはつらつおしゃべりサロンが5月16日(金)、高齢者の融和と心の癒しを求めて日帰り旅行を行いました。行先は季節の花々が咲いているフローランテ宮崎とあわきはら市民の森で、24人(男9人、女15人)が参加しました。

午前中はフローランテ宮崎を、午後からは市民の森を訪れました。いずれも園内にはきれいな花が咲き乱れ、自然の風景を鑑賞し、心も癒されたようでした。昼食は宮崎港近くのレストランで食事。参加者の皆さんは、色とりどりの花々と美味しい食事に満足な顔で、今日はたいへん楽しかったですと話していました。



みのう あちこち



4/7

新学期始まる



三納小中学校でも新学期を迎え、進級の喜びを胸に登校してきた子供たちに、民生委員・児童委員、PTA、地域づくり協議会の役員が激励の声掛けを行いました。

4/26

五月人形祭り



おしゃべりサロンで、5月人形祭りを開催。ハーモニカに併せて「鯉のぼり」など合唱したり、賞品の当たるビンゴゲームなどで親睦を深めました。

4/16

ゴルフコンペ



三納の5～7区の「平郡ゴルフコンペ」に32人が参加して、宮崎市の愛和ゴルフ場で開催されました。優勝は野島豊年さんでした。ゴルフ後の懇親会も盛り上がりしました。

5/25

クリーン活動



4月から9月までの河川敷のクリーン活動が始まっています。この日は各集落から26人が参加して、右岸と左岸の堤防や花畑の周りなどの草を刈っていました。

季節の豆知識

旬の虫 カブトムシとクワガタ

によきりと頭に一本の角が生えたカブトムシは夏の昆虫の王様。虫同士のけんかになると、その角で相手をひっくり返してしまいます。そしてぐわっとあごが二本の大きな角になって伸びているのがノコギリクワガタのオス。体の大きさによって大あごの形も違います。



カブトムシとクワガタ

地元の歴史に触れ心育む

三納中生が八十八か所めぐり

新緑が萌え、爽やかな陽気に包まれた5月12日(月)、三納小中(根井孝校長、99人)の中学部の全生徒41人と先生方など50人が、三納城跡などを訪れながら三納八十八か所を巡りました。三納地域づくり協議会が中学1年生を対象に地元の歴史や先人の思いに触れ、ふるさとへの理解を深めようと実施しており、今回は2年続きで雨で中止になっていたため中学部全生徒が参加して行われました。

八十八か所巡りの石仏は、明治元年生まれの人が42歳の厄年に、四国の八十八か所巡



協議会の井上さんの案内で八十八か所巡りをする生徒



一人がやっと通れる三納城跡への急坂を登る生徒

礼にならって安置したもの。生徒たちは鈴の付いた竹製の金剛杖を片手に麓地区や三納城跡がある標高80メートルの丘陵地の沿道に点在する石仏を巡りながら、途中麓観音堂、三納小の前身「信古堂」跡、忠魂碑など訪ねました。参加した生徒たちは協議会の井上正廣さんの説明を受けながら約4キロの道を2時間かけて巡りました。

終わりの会で、3年生の齊藤真生(まお)さんが「道の整備などをしていただきありがとうございました。知らなかった三納のことが分かってよかったです」とお礼の言葉を述べました。

